

2026年度 春学期・夏学期開講

# 科学技術政策特論

第2回講義

## 北海道観光 未来への挑戦

～ 北海道をデザインしよう! ～

北海道科学大学 参与

木本 晃 氏

- ①現在の延長上にはない未来をデザインするのは、科学技術に期待される大きな役割です。ワクワクする未来に人は集まる、と考えています。夢に挑戦する人たちが集まって来る北海道をデザインしてください。
- ②誰かの役に立つこと、気心の合う仲間と出会うこと、大切なものに気づくことをあきらめてはいけないと思っています。何かを欲しいと思うこと、手に入れるための努力ができること、手に入れたものを大切にすることが豊かさなのだと思います。豊かさを手に入れたら、人にやさしくすることができます。これで十分と考える社会から、もっとできると考える社会へ変えていきたいと願っています。みなさんの力を貸してください。

日時: 4月17日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法:

オープンホールによる対面授業

木本 晃 先生

北海道出身、昭和58年北海道大学工学研究科建築工学専攻修士課程退学。

北海道入庁、建設部住宅局住宅課長、総合政策部交通政策局新幹線推進室長、同部航空局長、経済部観光振興監、(株)北海道二十一世紀総合研究所特任審議役の勤務を経験され、令和6年年4月から現職。

工学部出身であることを活かし、観光政策はもとより、より幅広い分野において科学技術政策の重要性を広めています。

担当:工学系教育研究センター 小崎 完教授